

授業計画

科目名	心理学	単位数 (時間)	1 単位 (30)	履修 時期	1 年次
科目 目標	人間の心、行動に関する基礎的知識や人間理解の方法について学び、自己および他者の心、行動について理解する。				
回	内 容	形式	担当教員 <small>* 実務経験のある教員</small>		
第 1 回	心理学とはどのような学問か	講義	外部講師		
第 2 回	感覚と知覚	講義	外部講師		
第 3 回	学習と認知	講義	外部講師		
第 4 回	身体性	講義	外部講師		
第 5 回	記憶と情報処理	講義	外部講師		
第 6 回	意識と無意識	講義	外部講師		
第 7 回	思考と言語	講義	外部講師		
第 8 回	欲求と適応	講義	外部講師		
第 9 回	パーソナリティ	講義	外部講師		
第 10 回	社会性	講義	外部講師		
第 11 回	健康と加齢	講義	外部講師		
第 12 回	生涯発達と発達理論	講義	外部講師		
第 13 回	心理学研究について	講義	外部講師		
第 14 回	まとめと議論	講義	外部講師		
第 15 回	評価 自己学習時間 (1 h) 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	なし 資料を配布する	評価 方法	筆記 100 点		
備考					

授業計画

科目名	教育学	単位数 (時間)	1 単位 (30)	履修 時期	3 年次
科目 目標	教育が、文化・社会の動態や人間の成長発達に影響することを理解するとともに生涯学習の必要性について考える。				
回	内 容	形式		担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>	
第 1 回	教育とは 教育学を学ぶ意義	講義		外部講師	
第 2 回	文化・社会と教育①	講義		外部講師	
第 3 回	文化・社会と教育②	講義		外部講師	
第 4 回	家庭教育	講義		外部講師	
第 5 回	学校教育①	講義		外部講師	
第 6 回	学校教育②	講義		外部講師	
第 7 回	教育方法 集団教育	講義		外部講師	
第 8 回	個別教育	講義		外部講師	
第 9 回	医療と教育	講義		外部講師	
第 10 回	教育評価	講義		外部講師	
第 11 回	生涯学習	講義		外部講師	
第 12 回	アンドラゴジーとペタゴジー①	講義		外部講師	
第 13 回	アンドラゴジーとペタゴジー②	講義		外部講師	
第 14 回	教育が抱える問題	講義		外部講師	
第 15 回	評価 自己学習時間 (1 h) 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	なし。プリント配布。	評価 方法		筆記 100 点	
備考					

授業計画

科目名	論理学	単位数 (時間)	1 単位 (30)	履修 時期	1 年次
科目 目標	論理的な思考を学び、情報を多角的に論理的に判断する力を養う 論理的な考え方、表現方法の技術を学び、論理的に思考する力、文章表現能力を養う。				
回	内 容	形式	担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>		
第 1 回	論理的思考とはどのようなものか	講義	外部講師		
第 2 回	演繹推論(1) ・正しい演繹を具体例に基づいて理解する	講義	外部講師		
第 3 回	演繹推論(2) ・演習問題を解いて理解を深める	講義 演習	外部講師		
第 4 回	演繹推論(3) ・演習問題を解いて理解を深める	講義 演習	外部講師		
第 5 回	仮説形成(1) ・仮説形成の構造を具体例に基づいて理解する	講義 演習	外部講師		
第 6 回	仮説形成(2) ・演習問題を解いて理解を深める	講義 演習	外部講師		
第 7 回	演繹と推測(1) ・演繹と推測の区別を具体例に基づいて理解する	講義 演習	外部講師		
第 8 回	演繹と推測(2) ・演習問題を解いて理解を深める	講義 演習	外部講師		
第 9 回	論証の構造と評価(1) ・根拠と導出 ・論証構造の分析 ・論証を評価する	講義 演習	外部講師		
第 10 回	論証の構想と評価(2) ・演習問題を解いて理解を深める	講義 演習	外部講師		
第 11 回	論証の構造と評価(3) ・演習問題を解いて理解を深める	講義 演習	外部講師		
第 12 回	否定(1) ・否定と反対 ・「かつ」と「または」 ・「すべて」と「存在する」	講義 演習	外部講師		
第 13 回	否定(2) ・演習問題を解いて理解を深める	講義 演習	外部講師		
第 14 回	否定(3) ・演習問題を解いて理解を深める	講義 演習	外部講師		
第 15 回	評価 自己学習時間 (1 h) 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	なし。プリントを配布する。		評価 方法	筆記 100 点	
備考					

授業計画

科目名	哲学	単位数 (時間)	1 単位 (30)	履修 時期	3 年次
科目 目標	哲学的思考を学習し、人間の生き方、価値観生命の尊厳について理解を深める。				
回	内 容	形式	担当教員 <small>* 実務経験のある教員</small>		
第 1 回	哲学とは 哲学を学ぶ意義	講義	外部講師		
第 2 回	人間の存在と認識①	講義	外部講師		
第 3 回	人間の存在と認識②	講義	外部講師		
第 4 回	理性と感情①	講義	外部講師		
第 5 回	理性と感情②	講義	外部講師		
第 6 回	責任と自由①	講義	外部講師		
第 7 回	責任と自由②	講義	外部講師		
第 8 回	生と死①	講義	外部講師		
第 9 回	生と死②	講義	外部講師		
第 10 回	幸福	講義	外部講師		
第 11 回	看護と現象学	講義 演習	外部講師		
第 12 回	生きる上での諸問題 何のために生きるのか	演習	外部講師		
第 13 回	生きる上での諸問題 生命倫理	演習	外部講師		
第 14 回	生きる上での諸問題 臓器移植	演習	外部講師		
第 15 回	評価 自己学習時間 (1 h) 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	なし 資料を配布する	評価 方法	筆記 100 点		
備考					

授業計画

科目名	心の健康	単位数 (時間)	1 単位 (15)	履修 時期	1 年次
科目 目標	心の健康について学ぶことで自己の内面の在り様を感じ、自己統制する方法を学ぶ。				
回	内 容	形式	担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>		
第 1 回	心の健康とは	講義	外部講師* (カウンセラー)		
第 2 回	心理臨床	講義	外部講師* (カウンセラー)		
第 3 回	メンタルヘルス	講義	外部講師* (カウンセラー)		
第 4 回	心の適応と不適応	講義	外部講師* (カウンセラー)		
第 5 回	医療・看護と心理① ストレスマネジメント、セルフモニタリング	講義	外部講師* (カウンセラー)		
第 6 回	医療・看護と心理② バーンアウト、レジリエンス、アンガーマネジメント	講義	外部講師* (カウンセラー)		
第 7 回	ワークライフバランス	講義	外部講師* (カウンセラー)		
第 8 回	評価 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書			評価 方法	筆記・レポート 100 点	
備考					

授業計画

科目名	運動と健康	単位数 (時間)	1 単位 (15)	履修 時期	3 年次
科目 目標	運動が健康に与える効果を学び、健康を維持増進するための方法を理解する。				
回	内 容		形式	担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>	
第 1 回	運動と健康を学ぶ意義 運動が健康に与える効果		講義	外部講師	
第 2 回	体力 ・健康関連体力 ・体力の衰え方		講義	外部講師	
第 3 回	各ライフステージと運動・スポーツ ・乳幼児、青少年と運動・スポーツ ・高齢者と運動・スポーツ ・障害者と運動・スポーツ		講義	外部講師	
第 4 回	トレーニング理論 運動と心理 運動と疲労		講義	外部講師	
第 5 回	レクリエーションの基礎的理解		講義	外部講師	
第 6 回	レクリエーション実践の展開①		演習	外部講師	
第 7 回	レクリエーション実践の展開②		演習	外部講師	
第 8 回	評価 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	健康・スポーツ科学講座 杏林書院		評価 方法	筆記・実技試験 レポート 100 点	
備考					

授業計画

科目名	社会学	単位数 (時間)	1 単位 (30)	履修 時期	2 年次
科目 目標	社会的存在としての人間を理解すると共に、多様な社会関係の中での物の見方・考え方を理解する。				
回	内 容		形式	担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>	
第 1 回	社会学とは 社会学を学ぶ意義		講義	外部講師	
第 2 回	集団及び組織 社会集団の概念、第 1 次集団、第 2 次集団		講義	外部講師	
第 3 回	家族 家族の概念、家族の変容、家族の構造と形態、家族の機能		講義	外部講師	
第 4 回	地域社会 地域の概念、コミュニティの概念、都市化・過疎化と地域社会		講義	外部講師	
第 5 回	国際社会 グローバル化と地球規模の課題		講義	外部講師	
第 6 回	生活と経済		講義	外部講師	
第 7 回	生活と労働		講義	外部講師	
第 8 回	人と社会の関係 社会的行為、社会的役割、社会的ジレンマ等		講義	外部講師	
第 9 回	社会問題とは 社会問題のとらえ方、社会病理、逸脱、 差別、貧困、失業、自殺、犯罪、非行、社会的排除、ハラスメン ト、DV児童虐待、いじめ、公害、環境破壊など		講義	外部講師	
第 10 回	多様性と社会 ジェンダー、マイノリティ、ダイバーシティ		講義	外部講師	
第 11 回	現代社会の課題を取り上げ、調査及び討議する①		演習	外部講師	
第 12 回	現代社会の課題を取り上げ、調査及び討議する②		演習	外部講師	
第 13 回	現代社会の課題を取り上げ、他者にプレゼンテーションする資料 の作成		演習	外部講師	
第 14 回	現代社会の課題の共有		演習	外部講師	
第 15 回	評価 自己学習時間 (1 h) 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書			評価 方法	筆記 100 点	
備考					

授業計画

科目名	家族論	単位数 (時間)	1 単位 (15)	履修 時期	1 年次
科目 目標	集団としての家族の構造と機能について理解し、現代家族の諸問題を考える。				
回	内 容	形式		担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>	
第 1 回	家族とは 家族論を学ぶ意義	講義		外部講師	
第 2 回	家族の構造と機能 家族の歴史的変化	講義		外部講師	
第 3 回	近代家族の形成 核家族、母の誕生、子どもの誕生	講義		外部講師	
第 4 回	現代家族の特徴① 少子化と子育て	講義		外部講師	
第 5 回	現代家族の特徴② 高齢化と家族	講義		外部講師	
第 6 回	家族心理と家族関係	講義		外部講師	
第 7 回	家族システム理論 家族発達理論	講義		外部講師	
第 8 回	評価 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	別途指示	評価 方法		筆記 100 点	
備考					

授業計画

科目名	文化人類学	単位数 (時間)	1 単位 (15)	履修 時期	3 年次
科目 目標	多様な価値観・信条や文化背景から異文化を理解し、多様な人間の在り方を学ぶ				
回	内 容	形式	担当教員 <small>* 実務経験のある教員</small>		
第 1 回	文化人類学とは 文化人類学を学ぶ意義	講義	外部講師		
第 2 回	人間と文化	講義	外部講師		
第 3 回	生活と文化	講義	外部講師		
第 4 回	伝統と文化	講義	外部講師		
第 5 回	性の多様性	講義	外部講師		
第 6 回	健康・病気・医療と文化	講義	外部講師		
第 7 回	生と死の文化	講義	外部講師		
第 8 回	評価 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	別途指示	評価 方法	筆記 100 点		
備考					

授業計画

科目名	物理学	単位数 (時間)	1 単位 (15)	履修 時期	1 年次
科目 目標	看護活動の基盤とするために物理学の基礎を理解する。				
回	内 容	形式	担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>		
第 1 回	力学① ・質量と重さ ・力の加減とボディメカニクス	講義	外部講師		
第 2 回	力学② ・トルクの原理と体位変換	講義	外部講師		
第 3 回	力学③ ・重心 ・運動の三法則	講義	外部講師		
第 4 回	力学④ ・圧力 (圧力とは/圧力の単位/サイフォンの原理)	講義	外部講師		
第 5 回	力学⑤ ・圧力 (血圧の知識、測定時の注意とその根拠/酸素ポンベの原理と酸素吸入への応用 酸素ポンベの残量計算含む)	講義	外部講師		
第 6 回	熱 (耐熱の喪失とバランス) ・比熱、物質の状態変化と熱 ・熱の伝導、対流、輻射 光と熱① ・電磁波 *紫外線、赤外線、放射線	講義	外部講師		
第 7 回	光と熱② ・光の反射と屈折 ・音波 *超音波 溶液の濃度と希釈	講義	外部講師		
第 8 回	評価 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	完全版 ベッドサイドを科学する 看護に生かす物理学 学研	評価 方法	筆記 100 点		
備考					

授業計画

科目名	情報科学	単位数 (時間)	1 単位 (30)	履修 時期	1 年次
科目 目標	1. 情報科学の概念と情報処理に必要なパソコンの基礎知識、活用技術を身につける。 2. 医療における情報の活用と情報倫理の必要性を理解する。				
回	内 容	形式	担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>		
第 1 回	情報教育システムの利用方法、E-mail の利用方法	講義 演習	専任教員		
第 2 回	文献検索方法 (図書室利用)	講義 演習	図書室職員		
第 3 回	イントロダクション インターネット、E-mail の利用、	講義 演習	外部講師		
第 4 回	情報リテラシー セキュリティと情報管理、USB 管理 (パスワード設定)	講義 演習	外部講師		
第 5 回	Word の基本操作①	講義 演習	外部講師		
第 6 回	Word の基本操作②	講義 演習	外部講師		
第 7 回	Excel の基本操作① データ入力、計算式など	講義 演習	外部講師		
第 8 回	Excel の+基本操作② グラフの描写	講義 演習	外部講師		
第 9 回	Excel の+応用① オートフィル、絶対参照と相対参照	講義 演習	外部講師		
第 10 回	Excel の+応用② 関数の利用・関数の検索	講義 演習	外部講師		
第 11 回	Excel の+応用③ 統計処理	講義 演習	外部講師		
第 12 回	PowerPoint の+基本① スライド作成、デザイン・配色、スライドショー	講義 演習	外部講師		
第 13 回	PowerPoint の+基本② スライドの切り替え効果、図・表・グラフの挿入	講義 演習	外部講師		
第 14 回	医療・看護と情報 ICT、IOT	講義 演習	外部講師		
第 15 回	評価 自己学習時間 (1 h) 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	なし 資料を配布する	評価 方法	筆記 100 点		
備考	第 1 ~ 4 回は単位認定者も参加する				

授業計画

科目名	コミュニケーション論	単位数 (時間)	1 単位 (15)	履修 時期	1 年次
科目 目標	人間関係の基礎としてのコミュニケーションスキルを身につける。				
回	内 容	形式	担当教員 <small>* 実務経験のある教員</small>		
第 1 回	人間関係の構築 対人コミュニケーションの特徴、 コミュニケーションの様々な形	講義	外部講師		
第 2 回	対人交流パターンの分析 自らのコミュニケーションのあり方を見つめる	講義 演習	外部講師		
第 3 回	人間関係とコミュニケーション	講義 演習	外部講師		
第 4 回	受容的態度と共感	講義 演習	外部講師		
第 5 回	アサーション アサーショントレーニング	講義 演習	外部講師		
第 6 回	言語的コミュニケーション活用	講義 演習	外部講師		
第 7 回	非言語的コミュニケーションの活用	講義 演習	外部講師		
第 8 回	評価 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書	別途指示	評価 方法	筆記 100 点		
備考					

授業計画

科目名	英会話	単位数 (時間)	1 単位 (30)	履修 時期	1 年次
科目 目標	基礎的な英会話を学び、日常生活や看護場面で活用できる力を養う。				
回	内 容	形式	担当教員 <small>*実務経験のある教員</small>		
第 1 回	Lesson Semester Targets /Requirements Everyone Self Introduction Question & Answer Period	講義	外部講師		
第 2 回	Conversion Worksheets One (Introduction) and Two (Introducing Other People) Previewed Worksheets 3 (Spelling Name) and 4 (Address / Telephone) for Quiz next lesson Free Conversation	講義	外部講師		
第 3 回	Vocabulary Practice Free Conversation Skit team Selection	講義	外部講師		
第 4 回	Vocabulary Practice Free Conversation Skit team Selection	講義	外部講師		
第 5 回	Vocabulary Practice Free Conversation Skit team Selection	講義	外部講師		
第 6 回	Vocabulary Practice Free Conversation Skit team Selection	講義	外部講師		
第 7 回	Past classes skit DVD Previewed/Karaoke Karaoke Song for Final Test selection Skit writing / Checking	講義	外部講師		
第 8 回	Placticed worksheet Vocabulary Practice Check skit papers /skit practice	講義	外部講師		
第 9 回	Placticed worksheet Vocabulary Practice Check skit papers /skit practice	講義	外部講師		
第 10 回	Placticed worksheet Vocabulary Practice Check skit papers /skit practice	講義	外部講師		
第 11 回	skit practice Logical Thinking Practice / Quiz	講義	外部講師		
第 12 回	skit practice Logical Thinking Practice / Quiz	講義	外部講師		
第 13 回	Final Test "Skit English Performance"	講義	外部講師		
第 14 回	Final Test "Skit English Performance"	講義	外部講師		
第 15 回	Final Test "Skit English Performance"	講義	外部講師		
テキスト 参考図書	クリスティーンの優しい看護英会話 医学書院	評価 方法	筆記・レポート 寸劇等の総合 100 点		

授業計画

科目名	パフォーマンス論	単位数 (時間)	1 単位 (15)	履修 時期	1 年次
科目 目標	感じ取る力を養うとともに、自分の思いや考えを他者にわかりやすく表現する。				
回	内 容		形式	担当教員 <small>* 実務経験のある教員</small>	
第 1 回	マナーと接遇		講義 演習	外部講師	
第 2 回	自己開示と自己呈示 自己表現 場面に応じた行動コントロール		講義 演習	外部講師	
第 3 回	身体表現 非言語表現 自己演出 うなずき 視線 会話距離 身体姿勢と動作が相手に及ぼす影響		講義 演習	外部講師	
第 4 回	プレゼンテーション① 効果的プレゼンテーション		講義 演習	外部講師	
第 5 回	プレゼンテーション② 伝わるプレゼンテーション		講義 演習	外部講師	
第 6 回	プレゼンテーション③ プレゼンテーションの実際 (演習)		演習	外部講師	
第 7 回	プレゼンテーション④ プレゼンテーションの実際 (演習)		講義 演習	外部講師	
第 8 回	評価 修了認定試験 (1 h)				
テキスト 参考図書			評価 方法	筆記・レポート 100 点	
備考					

